



平成 25 年 9 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 光彩 工 芸
代表者名 代表取締役社長 深 沢 栄 二
(J A S D A Q ・ コード 7878)
問合せ先 常務取締役 管理部部長 吉田 貴
電話番号 0551-28-4181

棚卸資産評価損の計上及び第 2 四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年1月期第2四半期連結会計期間（平成25年5月1日～平成25年7月31日）において下記のとおり棚卸資産の評価損を計上するとともに、平成25年3月19日に公表した平成26年1月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 棚卸資産評価損の発生及びその内容

貴金属地金相場が第2四半期末時点において下落したため、棚卸資産に約9百万円の低価法評価損が発生いたしました。この結果、売上原価が約9百万円増加し、営業利益、経常利益及び四半期純利益がそれぞれ減少しております。

なお、低価法評価損は洗替法を採用しておりますので、今後の相場状況に応じて金額は増減いたします。

2. 平成 26 年 1 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想数値との差異

(平成 25 年 2 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,200	10	10	6	円 銭 1.60
今回実績 (B)	1,258	4	6	3	1.02
増減額 (B - A)	58	△6	△4	△3	
増 減 率	4.9%	△58.8%	△31.7%	△36.3%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 25 年 1 月期第 2 四半期)	1,182	9	9	7	1.97

3. 差異の理由

平成26年1月期第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、低価法評価損を約9百万円計上したことなどにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益において前回公表した業績予想数値を下回ることとなりました。

なお、平成26年1月通期の連結業績予想につきましては、平成25年3月19日に公表いたしました数値から変更はありません。

以 上